

令和7年度地域猫活動推進事業の結果報告について

茨城県では、地域が取り組む地域猫活動を支援し、猫の不妊去勢手術費用の補助を行っています。

令和7年度は37市町村、285地域に対し2,600頭分の手術補助券を交付し、手術実績の報告があった2,442頭分（雄猫857頭、雌猫1,585頭）の不妊去勢手術費用の補助を行いました。

※地域猫活動は不妊去勢手術の徹底及び周辺美化など地域のルールに基づき、飼い主のいない猫を地域で飼育管理する活動です※

標記事業を実施した効果について、事業実施37市町村、285地域から758件(延べ数)の報告が県にありました。

主な効果として、「繁殖の防止・野良猫の数の減少」(91.2%)や「糞尿被害に関する苦情等の減少」(34.7%)等、実質的な被害に対する改善効果があった地域が多く、また「近隣住民への啓発効果」(46.3%)等、住民の意識向上に関する効果も、4割以上の地域でございました。

<地域猫活動推進事業を実施したことによる主な効果（報告延べ件数：758件 全地域数：285地域）>

主な効果	報告件数	効果があった地域の割合(%) (報告件数/全地域数)
繁殖の防止・野良猫の減少	260	91.2
近隣住民への適正飼養に関する啓発効果	132	46.3
糞尿被害に関する苦情等の減少	99	34.7
猫の交通事故の減少	97	34.0
生活環境の改善	85	29.8
鳴き声に関する苦情等の減少	81	28.4
その他(※)	4	1.4

(※) その他

- ・発情期の雄猫同士の喧嘩の消失。
- ・手術実施猫の性格が穏やかになった。

地域猫活動推進事業を実施したことによる主な効果

